

シンポジウム

くらしを変える 数理モデリング

見えないものが、データで見えてくる。

2026
11.29日

13:30～16:30

開場 12:45

私たちのくらしは、実はたくさんの「データ」と「情報技術」によって支えられています。そのしくみを、数式や図を使ってわかりやすく楽しく読み解く方法が「数理モデリング」です。このシンポジウムでは、数理モデリングの第一人者である合原一幸先生による基調講演に加え、関西の3女子大学の研究者が、身近な課題や社会の課題をモデル化し、未来のくらしをよりよくするための研究を紹介します。



会場
京都女子大学
E103 教室

対面開催／オンライン有

参加料

無料

どなたでもご参加いただけます

第1部 13:40-14:40 基調講演



データと数理モデルで社会の課題を解く ー感染症から医療まで

合原 一幸 先生 東京大学 特別教授/名誉教授

第2部 14:50-15:50 女子大学における研究紹介



武庫川女子大学
メンタルヘルスと言語 AI

奥村 紀之 先生
社会情報学部 准教授



奈良女子大学
3D ビジョンによる
実世界のモデリング
Meng-Yu
Jennifer Kuo 先生
生活環境学部 助教



京都女子大学
AI による医用画像の
自動生成

竹本 有紀 先生
データサイエンス学部 講師

第3部 16:00-16:20 企業が求める高度情報人材

株式会社 島津製作所

企業の現場で活躍する方をお招きし、データ活用や数理モデリングの力がどのように価値を生み出しているのか、どんな人材が求められているのかをお話しいたします。

お申し込みはこちら

オンラインにてご参加の方は
後日 URL をお送りいたします



問い合わせ先
シンポジウム事務局

TEL: 0742-20-3456
Email: lifejohoco@cc.nara-wu.ac.jp

主催：奈良女子大学・京都女子大学／共催：武庫川女子大学
後援：京都市、京都府教育委員会

京都女子大学へのアクセス

会場：E棟 103教室



① JR・近鉄「京都」駅から

・市バス206系統・208系統
(乗り場図C)で約10分、
→「東山七条」下車→東へ徒歩約5分



② 京都駅八条口から

・プリンセスラインバスで約10分、
「京都女子大学前」下車
(プリンセスライン乗り場図A)

※日曜日は1時間に1本のため
時刻をご確認下さい→



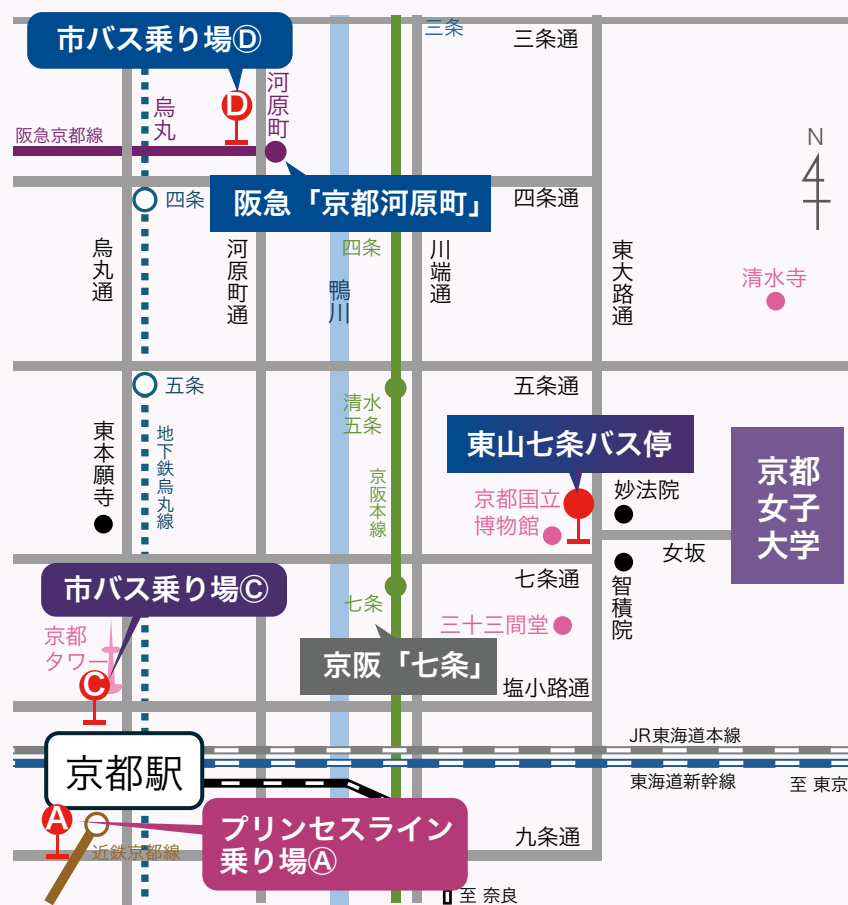
③ 京阪「七条」駅から

・東へ約1.2km、徒歩約15分
・プリンセスラインバスで約5分、
「京都女子大学前」下車



④ 阪急「京都河原町」駅から

・6番出口から市バス207系統
(乗り場図D)で約15分、
→「東山七条」下車→東へ徒歩約5分

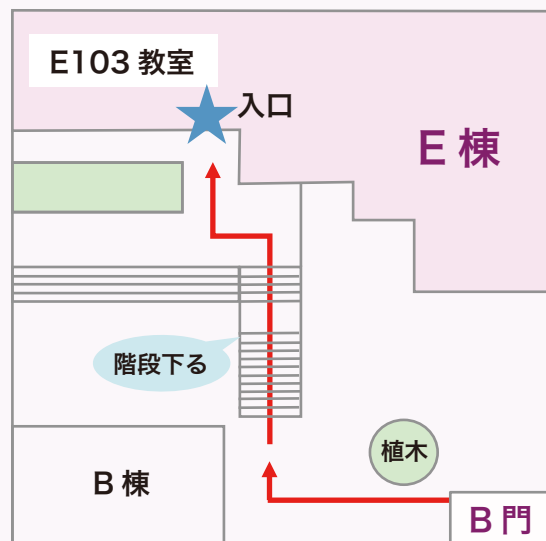


京都女子大学会場 (E棟 103教室) まで

01 徒歩またはバスでB門へ



02 B門からE棟 103教室へ



・プリンセスライン「京都女子大学前」バス停下車、手前のB門に入り、E棟103教室へお越し下さい
・駐車場はございません 公共の交通機関をご利用下さい



お問い合わせ

シンポジウム事務局 (高度情報専門人材育成事業事務局)
Email: lifejohoco@cc.nara-wu.ac.jp